

No.1623

第1624 回例会

2014年5月16日(金) 12:30～13:30
点鐘

ロータリーソング “我等の生業”

会食(和食)

会長会務

*ビジター・ゲスト紹介。

米山奨学生 楊 宜平さん

*木の話(38)

建築材としてはケヤキ
に次いで優れ、材色か
ら一般に桜材と呼ばれ
るカバノキ科のミズメ
について、お話しします。



*5月の誕生祝を差上げます。

林 壽延 山田 正 米花廉友の各会員
バースディソング斉唱

幹事報告

*例会変更のお知らせ

倉吉 5月20日(火)を18日(日)へ

5月27日(火)会場変更

ビジターの受付は定刻定例会場にて

倉吉東 5月22日(木)夜間例会

ビジターの受付は定刻事務局にて

*例会後、クラブ奉仕委員長会議を開催します。

米山奨学生紹介・挨拶

委員会報告

*親睦活動・出席委員会

出世率・スマイル報告

*その他

卓話「福祉サービス作業所の取組み」

NPO法人就労支援センター 和貴の郷
代表理事 河村仁志氏

先週(第1623 回例会)の記録

2014年5月9日(金) 12:30～13:30

会長会務

*木の話(36)今日はカバノキ科のクマシデについてお話しします。

クマシデの同類にはイワシデ、イヌシデ。サワシバ、アカシデなどがありますが、どれも葉の形が可愛く、よく似ていて区別しにくいので、まとめて「シデ」と呼んで親しまれています。

クマシデは山地の谷沿いの肥沃な土地に生える落葉高木です。樹高は12mで、胸高直径は60cmに達します。樹皮は若木では平滑、老木になると黒褐色で浅く割れます。

葉は卵状長楕円形で長さ6～11cm、巾3～5cmで、葉の柄は8～15mmです。葉には確りして綺麗な鋸歯があり、20～24個の葉脈が鮮やかについており、その姿がとても粋に見えます。

花期は5月頃ですが、果実は楕円形で10月頃成熟します。ふっくらとした房が5cm位の柄で垂れ下がっているのはおもしろい眺めです。

本州・四国・九州に分布し、材質は粘り強く、曲木椅子、紡績木管、農具の柄、荷棒等に用いられ、シイタケのホダ木にも用いられます。

幹事報告

*ガバナー事務局より

①ロータリーの友アンケート結果報告。

②RI会員増強・拡大賞についてのお問い合わせ。

*各委員長へ 次年度への引き継ぎ文書、締め切りをお忘れなくご提出お願いいたします。

出席率

5月9日 会員50名 欠席12名 75.51%

4月18日 メーキャップ 7名 87.76%

メーキャップ会員

4月26日 西尾 茂 山下卓治 竹内 隆

岩崎陽一 大田原俊輔 金田卓也 児島 良

小林 一 多田一昭 広谷全宣 浜本真一

松島 勇 森下哲也 吉田 博の各会員

第1・第2グループ合同IM(米子へ)

4月27日 山田 正会員 米山奨学生オリエンテーション(岡山)へ

スマイル

- * 西尾 茂会員 / 児島会員、大田原会員 IM の報告よろしくお願ひします。写真ありがとう。
- * 竹内 隆会員 / IM へ参加の皆様、先般は遠路ご苦労様でした。写真ありがとうございました。
- * 浜本真一会員 / 只今、大丸 4 階アートギャラリーで水石展を開催中です。是非ご来場下さい。
- * 児島 良会員 / IM 参加の皆様、お疲れ様でした。
- * 森下哲也会員 / ① IM 出席の皆様、ご苦労様でした。②皆勤賞 16 年です。
- * 松島 勇会員 / ①長い間お休みしました。②昨夜の IDM お世話になりました。③結婚記念日 36 回目ありがとうございました。
- * 加藤一吉会員 / IDM 第 5 班、生馬リーダー、山田世話人お世話になりました。
- * 山田 正会員 / ① IDM 第 5 班の皆様、お世話になりました。②結婚 30 数年となりました。
- * 宮本孟尚会員 / IDM 第 4 班の皆様、ありがとうございました。
- * 太田匡彦会員 / IDM 第 4 班のみなさま、ご苦労様でした。けっこう飲み過ぎました。
- * 山下聖児会員 / 昨夜の IDM とても楽しかったです。浜本さんごちそうさまでした。
- * 吉田 博会員 / 会報原稿遅れます。ごめんなさい。IM 写真ありがとうございました。
- * 麻木宏栄会員 / 写真ありがとうございました。
- * 油谷博文会員 / 結婚 33 年だと思います。
- * 米村年博会員 / ①結婚 35 年無事経過致しました。②写真ありがとうございました。
- * 田中宏和会員 / 結婚何年目になるか覚えていません。しかられます。
- * 早退 1 件 無断欠席 1 件 合計 49,000 円

ゴルフスマイル

- * 吉田 博会員 / 良かったのは天気だけでした。
- * 松島 勇会員 / 久しぶりに優勝させていただきました。パートナーの皆様のおかげです。

ゴルフ同好会

第 4 回西尾会長杯優勝 松島 勇会員

雑誌委員会 加藤一吉委員

ロータリーの友 5 月号紹介

全員協議会「I. M. の報告」

日時：平成 26 年 4 月 26 日 (土) 13:00 ~ 18:30

* 第 1 部 基調講演までの報告

発表：大田原俊輔会員

ホストクラブ米子南 RC 会員の「開会の言葉」で始まり、第 2 グループのガバナー補佐：金山博真氏より、9 年ぶりに懇親会を復活させた経緯、研修と親睦が IM の目的であると話されました。

米子南 RC 会長：片山良孝氏から「歓迎の言葉」があり、ロータリーの奉仕の理想を勉強する会になって欲しいと話されました。

第 1 部の基調講演・演題「みつめてみよう かけがえのない生命の営み」講師：ミオ・ファティリティ・クリニック院長 見尾保幸氏

略歴：鳥取大学医学部卒業後、同医学部の講師として勤務、その後米子市内で産科婦人科、生殖補助医療を専門としたクリニックを開業。

一般の方も入場されスタートした講演では、「シネマトグラフィー」を用いて世界で初めて人の受精の瞬間を捉えることに成功。講演中にも卵子の動画などを多数公開されました。

冒頭に少子高齢化や子育て世代の問題、今一度「命」について考えてもらいたい。

本題では、妊娠・妊娠が成立するのはほとんど偶然としか思えない現象のつながりである。妊娠におけるリスク、女性ホルモンと脂肪の関係、排卵の様子の子にまつわる話、赤ちゃんの成長過程の説明や画像を見ました。また、性行為感染症の話などの後、最後に改めて生命が偶然の結果生まれてくるものであり全ての命は尊く、唯一無二のものであると締めくくられました。

* 第 2 部 パネルディスカッション

「将来を担う子どもたちのために」

発表：児島 良会員

第 2 部では、見尾保幸氏、NPO 法人子ども未来ネットワーク理事長：渡部万里子氏、(株)SC 鳥取社長：塚野真樹氏、あけぼの幼稚園理事長：波多野和雄氏の 4 名とコーディネーターとして保護司：池淵美津子氏の 5 名で行われました。

渡部氏：「三つ子の魂 100 まで」といわれているが、赤ちゃんにとって母乳や目と目を合わせる本物のふれあいが成長に必要なのである。授乳させながらスマホやゲームをしている親を見かけると決して子育てとは言い難い。人と人が向き合い、係わり合いの中で命を育んでいくもの。

塚野氏：Jリーグのホームタウン制（ふるさと制）は地域でスポーツを楽しむ伝えて行くことの大切さ、スポーツには子どもたちと繋がり次世代に伝えて行く力がある。現在ゲーム機で遊ぶ子どもたちの環境は我々大人が変えてしまった。我々の世代がリアルに遊んだ体験に振り返ってみるべきではないか。

波多野氏：子どもの食育の観点から、ジャンクフードの栄養価のバランスを著しく欠いた食品を食べ、成人病、イライラや問題行動、無表情、精神不安定などの心の病気の一因になっているのではないか。あけぼの幼稚園での発芽玄米を中心とした取組みによる成果など話された。

見尾氏：命の定義として「外部のものを自分に取り入れる」「外部の刺激に対応できること」「数を増やすこと」と定義し、赤ちゃんが欲しい患者へ、正しい食事を薦めている。

池淵氏が非行に走る子どもたちの食の貧しさや心豊かに過ごすことが大事だとした上でパネリストのみなさまに発言を求められました。

波多野氏：何が本当に美味しいのか本物の味覚の育成や親の生活の不規則さが子どもへ影響する。

塚野氏：トップスリートは「感謝」からコメントする。だれも一人ではいい成績は残せない。まわりの人々への感謝の気持ちが大事。

渡部氏：「親がなくても子は育つ」「親があっても、親だけでは子は育たない」近所や子どもを取り巻く環境が大事である。

見尾氏：精一杯生きることの大切さや認めること、伸ばしてやる、精一杯育てることが大切。

最後に池淵氏より、子どもを育てることは未来を作ること。社会全体で子どもを育てるということについて今一度見直す必要があると締めくくりパネルディスカッションを閉会しました。

次週例会予定

2014 年 5 月 23 日 (金) 第 1625 回例会
クラブフォーラム「IDM の報告」